

5 月15日、スポーツランドSUGOで開催されたF4選手権シリーズ第2戦で、ジエントルマンクラス(40歳以上)にフォーミュラ・ルノーをベースに開発したオリジナルマシンで参戦していたハンマー伊澤が終盤で爆発してしまった。伊澤は昨年、同クラス王者に輝き、JAF地方選手権シリーズでもチャンピオン元気、成績、2位獲得など平に次ぐランキング3位に。これまでの実績により、F4A協会は今季第4戦十勝以降、伊澤を「ロードライバー認定」。SUGO大会をもって同クラス卒業となつたほど、の結果である。

も、昨年まで伊豫が率いるハンマー・レーシングでアシスタントをしながらのオーミュウ・カート・ファイティングを学んだ。いた三井優介が、SRS-F（鈴鹿GP）で優勝した。現ホンダ・レーシング・スクール・フリーム・プロジェクトからFIA-F4日本選手権にエンタリーし、デビュードラッグレースを含む4戦連続で表彰台に登壇。第4戦終了時点ではリーダーとなつて、一躍注目の若手選手となつたからだ。SRS-F受講に向けて練習をする場を探していた三井は、知人に紹介されてハンマーレーシングの門を叩いたという。

井くんは見よう見まねで結構仕事ができていました。使う工具も、『見てきて』と言わばすともずっと出てきたたり。本格的にやったら、

三井はSRSのスケジュールを優先させつつ、2021年のJAF F4には2歳にエントリー。それ以外のラウンドには、ハンマーレーシングのスタッフとして可能な限り参戦していく方針だ。

期待に応えられたううかという不安もありました」。

三井にとって、JAF F4で活躍する伊澤はレーシングドライバーのお手本であり、伊澤のアドバイスは成長の糧になった。練習を始めた当初の三井を伊澤は覚えているという。

「とりあえず突っ込んで滑らせて向まを愈え、アクセルをバーンと踏んで立ち上がりっていく、というような元気のいい走り方でした。だから、(「4輪では)それではダメだぞ」とアドバイスするところから始まりました。どんな状態でもそれなりに乗りこなししてしまって、逆にクルマの状態が分からぬという面もあつたりしました(苦笑)」。

三井は伊澤のアドバイスを聞いて想

ルマがあるので、乗りたいという方がいれば、レンタルをして、車両にフォミニュフを楽しみましょうというつもりでした。できれば若手の育成につながればいいなとは思っていましたが、メーカーの育成プログラムに向かた練習をするというプランは、当初は考えていませんでした。三井くんが来ててくれたところがスタートだったかもしれません。SRSのスクールでは毎回毎回が勝負なので、そこで実力を発揮できるよう練習したいということでした。三井くんは知り合いからの紹介でしたので気はフクでしたが、そんなに頼られて大丈夫かなと心配でしたし、期待に応えられるだろうかという不安もありました」。

ハンマー伊澤の教え
「感性と理

ハンマー伊澤の「教え子」三井優介がFIA-F4で活躍中

「屈」の養成

「三井優介がF-1A屈」の養成

習を重ね、ドライビングテクニックを磨きながら、車両メンテナンスの手伝いを通して、オーミュラカーのメカニズムを学び、人間の感性と機械の理解力を噛み合わせていった。ハンマーレーシングのガレージには伊藤が個体などを自分で製作したショーケースもある。伊藤はすでに出来上がった車の模型を並べて見せた。

「メカニズムについて、なんとなれば
知りていました。が、運ぶといふ動作は
知らないたので、実際にクルマを操
り、こういう構造でこういう動きをして、
こう変えるといふ変わんだと
うことない」走りにつながることをい
う。「自分で乗っていることを想定して、動
きがどうなれば自分はどう感じるのか
など」とあるかと「どうとドライバー目
線からメカニズムを教えてました」とい
う伊藤は実際には三井とサークルを走
り、比較しながらアドバイスをした
その効果もあり、三井は今季、HFD
Pのシートを獲得。プロドライバーへ
の一歩を踏み出すことになった。
「SRSを意識する三井くんのことは

ずっと応援していました。F1A・F4に進むことが決まりたときは、自分と一緒に1年間練習して勝ち獲った結果でしたから、本当にうれしかったですね。F1A・F4のデビュー戦は気にして見ていました。それまでの三井くんを見ていて、適さがあるのでそれなりにいけるだろうとは思っていましたが、まさかデビュー戦で優勝するとは思っていませんでした。最初は2位だと聞いたので【まだまだな】と書いてしまったんですよ。まさか練り上げで優勝することになるとは思いませんでした。この勢いでどんどん上へ行ってほしいですね」と伊澤。初の教え子、のさらなみ飛躍を確信しているようだった。

A photograph showing two men in blue jumpsuits standing in a large, well-lit workshop or garage. They are positioned in front of several racing cars, including a prominent white and blue one on the left. The background shows various tools, equipment, and other vehicles, suggesting a professional automotive workshop environment.

A photograph showing two men in a workshop. One man, wearing a white mask and a blue uniform, is looking towards the camera. The other man is visible from the side, working on a large metal structure. The background shows workshop equipment and windows.



F4選手権はダンロップタイヤの
ワンメイクレースです。



F4抽离HP
http://tikc.net



「JAF F4では同じ条件で走っていたので、比べながら自分の不足部分を探しながら改善してきました。僕がFIA-F4で上位に入れたのは、JAF F4のレベルが高かったということだと思います。そこで意識している伊藤さんめぬごさやカテゴリーの価値が変わればうれしいです。伊藤さんはFIA-F4にも出てもらいたいです(笑)」(三井)